

-口腔内菌叢解析用- 唾液の採取手順



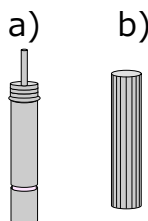
ご注意



メタロキーパー(唾液) 口腔内菌叢解析用採取キット

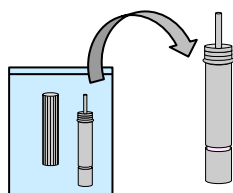
キット内容をご確認ください。

- | | |
|------------|----|
| a) 唾液採取容器 | 1本 |
| b) 蓋(液体入り) | 1本 |
| c) 本説明書 | 1枚 |



- 唾液採取の1時間前に飲食、歯磨き、口紅の利用などは、おやめください。
- 唾液の採取手順に従い、ご使用ください。
- 容器に亀裂や破損がある場合には、ご使用をおやめください。
- 保存液が誤って皮膚、粘膜や傷口に付いたり、目や口に入った場合には、水で十分に洗い流してください。直ちに害を与えるものではありませんが、刺激が残る場合は必要に応じて、医師の診察を受けてください。
- 乳幼児やペットの手が届かないところに保管してください。
- 使用後は速やかに蓋をしてください。
- 蓋の開け閉めの際に、手や指をはさまないようにご注意ください。
- 使用後の容器は、横向きや逆さにならないようにして、冷暗所(室温:30℃以下)、または冷蔵庫で保管してください。

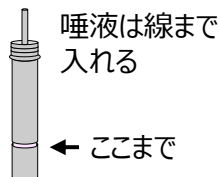
- 1** 唾液採取容器を準備する



唾液採取キットから、ストローの付いた容器を取出してください。

※ 唾液を採取するまでは、蓋を閉めないようにお願いします。

- 2** ストローに口をつけて、唾液を入れる



ストローに口をつけて唾液を入れてください。唾液は、容器の波線の高さまで満たしてください。

※ 唾液が多すぎたり、少なすぎたりすると解析できない可能性があります。

- 3** 蓋を容器に取り付ける



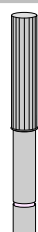
パキッと音が鳴るまで締める



唾液が採取できたら、唾液採取容器に付属の蓋をして、「パキッ」と音が鳴るまで強く締めてください。

※ 強く締めることで、保存液が容器内で混ざる仕組みになっています。

4

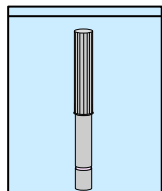


10回振る

唾液採取容器を上下に10回程度よく振ってください。

※ 採取した唾液が保存液と混ざること安定化し、解析を行えるようになります。

5



提出まで、入っていたビニール袋に入れ、立てた状態で、冷暗所、または冷蔵保管

唾液採取容器は、入っていたビニール袋に入れて、横向きや逆さにならないように、冷暗所(室温:30℃以下)、または冷蔵庫で保管してください。